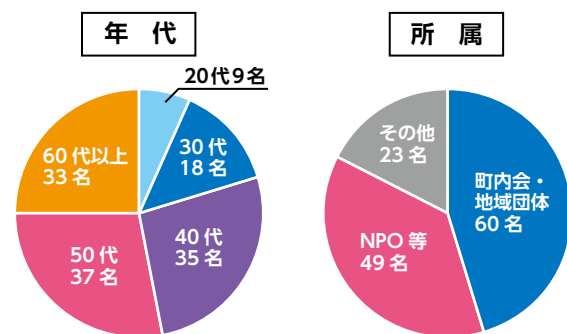




これまでの修了者

6年間で 132名



[内 訳]
 町内会、仙台市地域防災リーダー（SBL）、民生委員児童委員協議会、婦人防火クラブ、仙台市社会学級研究会、地区防犯協会、PTA、学校支援地域本部、生活協同組合、NPO 団体（まちづくり、地域コミュニティ、子育て支援、生活自立支援、障害児者支援）、社会福祉協議会 など
 ※ 2016～2021 修了者

修了者の声

私もリーダーに

「リーダー」は自分には遠い存在だと感じていましたが、回が進むにつれて「自分らしさ」「強み」「私にできること」が少しずつ見えてきて、リーダーは誰もがなれると実感できました。
 （NPO 団体 20代）

活動に自信がつく

自分が何をしたいのか、何のためにやるのか、考えを深める機会になりました。活動に自信が持てるようになり、もっと多くの人へ発信していきたいと思えるようになりました。
 （地域活動 40代）

学びを行動へつなげる

毎回講師からのチャレンジ（課題）があったことで、その時だけの学びで終わらず、日々の業務に活かすためにやるべきことを考え、行動までつなげることができました。
 （社会福祉協議会 60代）

自分の成長を実感

自分でも驚いたのは、その場で考えたことを人前で話せるようになったことです。分厚かった壁を突破することができました。
 （マンション自治会役員 30代）

仲間との出会い

さまざまな場で活動する方たちと出会い、自分にはない視点や考えを得ることができました。また、活動する中で孤独に感じることもあっても、この場にいれば同じ思いで活動する女性たちに会えるので、とても励みになりました。
 （民生委員児童委員 50代）

推薦者の声

地域をより良くするために

修了式のスピーチでは、地域をより良くしようとする受講者の意欲的な姿に感動しました。講座での学びを活かし、今後は組織の役員としてさらに力を発揮してもらいたいと思っています。
 （民生委員児童委員協議会）

つながりを活かして

講座を通じて、今までつながりのなかった町内会などの地縁団体とつながることができました。地域で多面的に活躍する女性たちとともに、活動をより豊かなものにしていけたらと感じています。
 （生活協同組合）

受講者募集

地域版女性リーダー育成プログラム 決める・動く 2022

女性が地域でリーダーシップを発揮していくための研修として 2016 年にスタート。
 誰もが暮らしやすいまちづくりに向けて、
 地域の課題解決や組織の目標達成に必要な力を磨きます。
 共に学んだ仲間同士のネットワークは、
 それぞれの活動を支え、次の一歩を後押ししています。



「決める・動く」は「仙台防災枠組に関する自発的な取り組み（Sendai Framework Voluntary Commitments）」として、国連に承認されています。

地域版女性リーダー育成プログラム 決める・動く2022

実施期間 2022年6月7日(火)～12月1日(木)
(全11日/約40時間)

対象 女性20名
・町内会やPTAなど地域で活動している方
・NPO法人や市民グループ、ボランティア団体等に所属し、活動している方
・地域などでこれから活動を始めたいと考えている方

受講費用 8,000円
(参考図書代、フィールドワーク昼食代等実費含む)

会場 仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台
※7/7(木)のフィールドワークは石巻市・南三陸町

募集期間 2022年4月13日(水)～27日(水)
※定員を超えた場合は以下に該当する方を優先し、その上で抽選により決定します
・仙台市内に活動拠点がある ・地域団体やNPO団体等からの推薦を受けている
・講座での学びを実践する活動現場がある
※1団体からの申し込みは2名までとします

申込 受講申込書を募集期間中にE-mail、FAX、または郵送により提出してください
※受講申込書はホームページ (<https://sendai-l.jp/jbf/>) からダウンロードできます



託児 託児利用料：子ども1人300円/回 6カ月以上小学1年生まで
しょうがいのあるお子さんや、小学2年生以上のきょうだいがいる場合はご相談ください
(フィールドワークには託児が付きません)

申込・問合せ 仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台
〒980-8555 仙台市青葉区一番町4丁目11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館)5階
TEL 022-268-8301 / FAX 022-268-8316
E-mail park2@sendai-l.jp

Twitter で講座の様子や最新情報を配信中!



プログラムの特長

- ・自分の資質を理解し自信を獲得
- ・地域の課題解決や組織の目標達成に必要なマネジメントの視点を磨く
- ・実践トレーニングと受講者同士の学び合いを繰り返す

自分らしいリーダーシップを発揮し、地域に還元

☆研修での学びを自分の活動や地域に戻って実践することをここでは「チャレンジ」と呼んでいます。

プログラム

日程	時間	プログラム	講師等
[1] 6月7日(火)	13:30～16:30	■オリエンテーション「仙台防災枠組」と「決める・動く」 ■自己紹介ワーク	(公財) せんだい男女共同参画財団職員
[2] 6月22日(水)	13:30～17:30 17:30～18:00	■自分の『強み』を活かす 自分の「強み」を見いだすストレングスファインダー(米国ギャラップ社が開発したツール)を使用。自分の資質を理解し、目標達成に向けた「強み」の活かし方を学びます。 ■振り返り、チャレンジの確認	森川 里美氏 ストレングス・ラボ 代表、 ギャラップ認定ストレングスコーチ
[3] 7月7日(木) (フィールドワーク)	9:00	仙台駅出発 ■被災地視察(大川小学校ほか) ■女性まちづくり団体との交流(一般社団法人ウィーアーワン北上) ■リーダーに聞く リーダーとして大切にしていることなどについて伺います。 ■南三陸ホテル観洋「語り部バス」参加	阿部 憲子氏 南三陸ホテル観洋 女将
[4] 7月28日(木)	13:30～14:10 14:15～17:15 17:15～17:30	■チャレンジの共有 ■話し合う力 話し合いの良さ悪しが、グループ・団体の力に大きく影響します。実りある話し合いに向けて、参加者のコミットを促す場づくりを学び、実践につなげます。 ■振り返り、チャレンジの確認	遠藤 智栄氏 ファシリテーター、 株式会社ほとん 代表取締役、 地域社会デザイン・ラボ 代表
[5] 8月18日(木)	13:30～14:10 14:15～17:15 17:15～17:30	■チャレンジの共有 ■人を巻き込むコミュニケーション 目標に向かって周囲の人をどのように巻き込み、働きかけるのか。説得力のある話し方や根回しの方法など、戦略的なコミュニケーション力を磨きます。 ■振り返り、チャレンジの確認	藤田 潮氏 and Cs (アンドシーズ) 代表
[6] 9月15日(木)	13:30～14:10 14:15～17:15 17:15～17:30	■チャレンジの共有 ■まちづくりコーディネーターの役割 地域の人々の思いを集め、様々な機関や団体と連携しながら活動を進めるには?客観的にまちづくりを捉える視点を養います。 ■振り返り、チャレンジの確認	榊原 進氏 特定非営利活動法人 都市デザインワークス 代表理事
[7] 10月6日(木)	10:00～10:40 10:45～11:45 11:45～12:00 13:00～14:00 14:10～16:20	■チャレンジの共有 ■ネットワークを使いこなす 目標を達成するために、お互いにサポートし合えるネットワークをどのように構築し活用するのか、ヒントを学びます。 ■受講者ネットワーク① ■中間振り返り ■スピーチトレーニング①原稿を練る	(公財) せんだい男女共同参画財団職員
【特別企画】 10月8日(土)	10:00～12:00	■修了者との交流会 本プログラム修了者との交流を通じて、さらにネットワークを広げます。	
[8] 10月27日(木)	13:30～16:30 16:30～16:40 16:45～17:30	■スピーチトレーニング②話し方、見せ方 自信を持って自分の思いを伝えるための話し方や、壇上での見せ方をトレーニングします。 ■振り返り ■受講者ネットワーク②	渡辺 祥子氏 アナウンサー、朗読家
[9] 11月10日(木)	13:30～16:50 16:50～17:30	■スピーチトレーニング③スピーチの実践 ■受講者ネットワーク③	(公財) せんだい男女共同参画財団職員
[10] 12月1日(木)	13:00～14:15 14:30～16:00 16:00～17:00	■リハーサル ■受講者スピーチ・修了式 ■受講者の集い	